

保護者の皆様

令和3年（2021年）11月22日

長野高等学校長 宮本 隆

令和3年度長野高等学校 学校評価（中間評価）について

向寒の候、保護者の皆様方には益々ご清祥のことと拝察いたします。
平素は本校の教育活動に格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度前期の本校の取組につきまして、保護者ならびに学校評議員の皆様にアンケートをお願いしましたところ、多くの保護者の皆様、学校評議員の皆様からご提出をいただきました。ご多用の中、本校の教育に関心を寄せていただきましたことを深く感謝申し上げます。別紙（次ページ）のように学校評価（中間評価）をまとめました。保護者の皆様からいただいた要望・意見は多岐にわたり、そのすべてをここに掲載することはできませんでしたが、職員間で共有し、今後の本校のあり方を考える際の大切な参考意見とするようにしております。

また、自由記述の内容すべてに回答はできませんが、いくつかについて学校としての回答を右に記載しましたので、ご高覧いただければ幸甚です。今後も学校への要望がありましたら、お気軽に教頭までお寄せください。

これから冬本番を迎える、新型コロナウイルスに加えてインフルエンザの流行が懸念されます。

どうか体調管理には十分ご注意ください。

長野県長野高等学校
(全日制教頭) 内藤 信一
電話 026-234-1215
Fax 026-234-3500
E-mail naganohs@m.nagano-c.ed.jp

【自由記述】

・模試の結果が紙ではなくWEB返却になると、親に伝わりにくく結果を把握していないし、それに気づいていない状態。

【回答】

・模試によって成績返却の方法が「紙媒体」・「web」と異なっています。模試の分析結果については進路通信（学年通信）で連絡していますが、個人票の返却開始等についても、連絡するように対応していきます。

・模試の結果だけでなく「学校からの連絡・通知等が保護者まで届かない」という声が聞かれます。連絡・通知等は生徒・保護者両方に、ということも多いので、お子さんとしっかりお話しitたいと思います。緊急の件等については「きずなネット」で配信・連絡していますが、資料添付も可能となりましたので、追々、学校から発行する通知・連絡のいくつかを「きずなネット」に添付する方法等で配信・連絡していきたいと考えています。

【自由記述】

・長野大通りを下っていく自転車がスピードを出しすぎです。下りでペダルを漕ぐのは危険。そのまま車道に飛び出す姿も見られます。

・交通安全・ネット依存症について、もっと注意喚起してほしいです。例えば、交通事故の被害者、加害者になった場合どうなってしまうのか具体的に示すなど。ネット依存については、(依存症のレベルではなくても)ついついタブレットやスマートホンを触ってしまうのはなぜか?というレベルの話を科学的な視点で示すことも有効なのではないでしょうか。

【回答】

・交通安全、特に自転車の危険性についてはこれまで注意喚起を行っていますが、身の安全の面からはヘルメット着用が有効です。比較的多くの生徒さんがヘルメットを着用しています。今後も、ヘルメット着用の呼びかけ等、交通安全についての注意喚起の方法についても工夫していきます。

・ネット依存について、これからも様々な集会、学年通信など機会をとらえて注意喚起していきます。ネット等の新たなツールをどう使うかは重要なことで、ご家庭での指導によるところが非常に大きいと感じますが、学校は生身の生徒同士や先生との対面での交流の場ですので、その環境を充分に活用できるようにしていきたいと考えています。

【自由記述】

・学校指定の上履きですが、子どもたちの足の状態が悪くなっています。足の甲の擦り剥けや足裏にタコができる等。取扱いスポーツ店の店員さんから、長年、ひも靴やサンダルへの変更を提案しているが、なかなか受け入れてもらえないと言いました。足の健康面を考えて頂きたいです。足にフィットする、ひも靴に変更していただきたいです。

【回答】

・来年度より、上履きを変更します。ひも靴やサンダルは体育館履きとの区別や非常時等を考慮して採用しませんでした。現1, 2年生にも、必要な人には買い替える機会を設ける予定です。

【自由記述】

・英検の団体受験を学校で行ってほしい。個人と団体の受験費用の差があまりにも大きい。大学受験にも必要なので是非お願いしたい。2級まででも、ニーズはあると思う。

【回答】

・英語検定以外にも様々な英語の外部検定があり、その中から受験等も見越して、生徒の皆さんができる外部検定を選んで受験しているというのが実態です。一つの団体、業者だけを推奨し、学校で行うことは適切ではないと考えます。

・団体受験を学校で行う場合は休日に実施となります。現状では土曜セミナー、行事、模擬試験、部活動指導等で教職員が休日に出勤することが多いのが現状です。働き方改革を推進する観点から、学校での団体受験等の休日勤務を増加させる活動については慎重な対応と判断が必要であると考えています。

令和3年度長野県長野高等学校全日制 学校中間評価（保護者・学校評議員・教職員） 9～10月実施

○は保護者からの意見(数字は学年)、・は職員からの意見、☆は学校評議員からの意見を表します。